

Green x Digital コンソーシアム・III(Institute for Information Industry)・  
グリーン購入ネットワーク共催セミナー  
“サプライチェーン全体の脱炭素化を通じた  
レジリエンスおよび競争力強化に向けた国際連携と協働”

日 時：2026年 **3** 月 **25** 日 (水) **15:00** ~ **17:30**

開催形式：Zoom ウェビナー

定 員：300名 (先着順、参加無料)

言 語：日本語・台湾語 (同時/逐次通訳あり)

Green x Digital コンソーシアムは、JEITA (一般社団法人電子情報技術産業協会) が設立し事務局を務める、企業のカーボンニュートラル化促進と産業・社会の変革につながるデジタルソリューションの創出・実装を推進する業界横断的なコンソーシアムです。

この度 Green x Digital コンソーシアムは、3月25日(水)に「サプライチェーン全体の脱炭素化を通じたレジリエンスおよび競争力強化に向けた国際連携と協働」と題して、グリーン購入ネットワーク (GPN)、III (Institute for Information Industry) と共催セミナーを開催いたします。

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、企業には自社排出 (Scope1,2) に加え、サプライチェーン全体の排出 (Scope3) を含めた CO<sub>2</sub>排出量の把握と削減が求められています。Green x Digital コンソーシアムでは、デジタル技術を活用した企業間の CO<sub>2</sub>排出量データ連携や、一次データに基づく製品カーボンフットプリント (PCF) の算定、異なるソリューション間でのデータ交換に向けた技術仕様の検討・実証を進めてきました。これらの取組は、WBCSD の PACT 方法論も活用しながら推進しています。

また、昨年より台湾の研究機関 III (Institute for Information Industry) との連携を進め、PCF 算定や企業間データ連携に関する協議・国際シンポジウムでの情報共有を行ってきました。本年3月には、アジアにおけるサプライチェーン脱炭素化と競争力強化に向けた連携を目的に MOU を締結しました。本セミナーは、この MOU 締結を記念し、グリーン購入ネットワーク (GPN) との共催により開催するものです。

今回のセミナーでは、一次データを活用した製品カーボンフットプリントの算定と企業間のデータ連携について、アジアにおけるサプライチェーンのこれまでの取り組みを整理すると共に、今後の実践の加速について解説いたします。また、脱炭素・低炭素製品等が選ばれる市場の構築も並行して目指す必要があるなか、日本国内における環境配慮型製品・サービスの調達動向について、主にグリーン購入法・関連法の動向について合わせて紹介いたします。

なお、本セミナーは通訳による日本語解説を予定しております。日本語の発表は、台湾語に訳され、台湾の皆様にも日本の事例をご紹介します。皆さまの参加をお待ちしております。

Green x Digital コンソーシアム・III(Institute for Information Industry)・  
グリーン購入ネットワーク共催セミナー  
“サプライチェーン全体の脱炭素化を通じた  
レジリエンスおよび競争力強化に向けた国際連携と協働”

プログラム：

15:00-15:10 開会挨拶（ビデオメッセージ）

Green x Digital コンソーシアム 座長／東京大学大学院 情報学環 教授  
越塚 登 氏  
Institute for Information Industry CEO  
Chun-I Fan 氏

15:10-15:20 世界と日本の実践知の紹介、国を跨いだ企業間データ連携から得たインサイト  
Green x Digital コンソーシアム 見える化 WG 先進活用検討準備会 リーダー  
永野 友子 氏（富士通株式会社）

15:20-15:40 グリーン購入法と PCF について  
グリーン購入ネットワーク 事務局長  
深津 学治 氏

15:45-16:00 台湾の最新動向と台日連携の実践事例の紹介（仮）  
Director, Institute for Information Industry (III)  
蔡 明宏 氏（Calvin Tsai）

16:00-16:15 **MiTAC Sustainable Carbon Management**  
実践プロジェクトの紹介とインサイト（仮）  
Jeff Chien 氏（Senior Director, MiTAC）

16:15-16:20 休憩

16:20-17:30 パネルディスカッション

テーマ（仮）

－中小企業を巻き込むこと、そして国を跨ぐサプライチェーン全体の脱炭素に向け  
取り組むことは、いかにサプライチェーンの強靱化や競争力強化に繋がるのか。  
実践から得たヒントと今後の課題－

インプット①：

**CBAM** など法規制ニーズに対応する国際対応（仮）

植村 哲士 氏（Boost 株式会社 Future Design Division, Fellow）

インプット②：

日本の中小企業の状況:再エネ導入による **Scope1,2** 削減から **Tier0** 企業への期待(仮)

金子 貴代 氏（再エネ 100 宣言 RE Action 協議会）

---

パネルディスカッション：

ファシリテーター 兼 パネリスト

- 永野 友子 氏（富士通株式会社）

パネリスト

- 干場 久仁雄 氏（ALSOK 株式会社 総務部 サステナビリティ推進室長）
- 植村 哲士 氏（Boost 株式会社 Future Design Division, Fellow）
- 深津 学治 氏（グリーン購入ネットワーク 事務局長）
- 金子 貴代 氏（再エネ 100 宣言 RE Action 協議会）
- Calvin Tsai 氏（Director, Institute for Information Industry (III)）
- Jeff Chien 氏（Senior Director, MiTAC）

---

※都合により、プログラム・講師・テーマが変更になる場合もございます。

主催：Green x Digital コンソーシアム：<https://www.gxdc.jp/>  
グリーン購入ネットワーク（GPN）：<https://www.gpn.jp/>  
Institute for Information Industry（III）：<https://www.iii.org.tw/en>

Green x Digital コンソーシアム・III(Institute for Information Industry)・  
グリーン購入ネットワーク共催セミナー  
“サプライチェーン全体の脱炭素化を通じた  
レジリエンスおよび競争力強化に向けた国際連携と協働”

参加申し込み：

**【参加申込方法】**

1) 以下URLより必要事項をご記入の上、送信してください。

参加申込フォームURL：<https://business.form-mailer.jp/fms/71a83863336212>

2) 申込画面にアクセスできない方は、GPN事務局様まで下記についてご連絡ください。

送付先はgpn☆gpn.jp（☆を@に変換）

件名：共催セミナー（3/25）参加申込

本文：

1. 団体名
2. 部署名
3. 氏名
4. 連絡先（メールアドレス）

※当日の参加方法（Zoom URL）、講演資料のご案内は申請内容に基づき、開催前日の午後にメールにてご連絡します。

**【本セミナーのお問合せ先】**

グリーン購入ネットワーク（GPN）事務局

E-mail：送付先は [gpn☆gpn.jp](mailto:gpn☆gpn.jp)（☆を@に変換）

**【Green x Digital コンソーシアムに関するお問合せ先】**

Green x Digital コンソーシアム 事務局

（一般社団法人電子情報技術産業協会 事業戦略本部 グリーンイノベーション部内）

E-mail：送付先は [green\\_digital☆jeita.or.jp](mailto:green_digital☆jeita.or.jp)（☆を@に変換）

以上